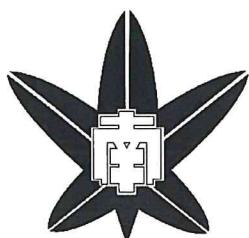


令和6年度

学校評価アンケート

- ◇ 職員評価
- ◇ 児童評価
- ◇ 保護者評価



天童市立天童南部小学校

天童市立天童南部小学校 令和6年度 学校評価《職員用》

期間:2024年11月25日(月)~11月29日(金)

I うつくしく

【質問1】子供たちは、思いやりをもち、仲間を大切にしている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	5	31	2	0	38
割合	13.2%	81.6%	5.3%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	20	93	4	0	117
評価			3.1		

R5年 3.0 R4年 3.1 R3年 2.9 R2年 2.9

【質問2】子供たちは、正しいと思ったことを自ら進んでやり通している。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	2	29	7	0	38
割合	5.3%	76.3%	18.4%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	8	87	14	0	109
評価			2.9		

R5年 2.7 R4年 3.0 R3年 2.8 R2年 2.7

【質問3】子供たちは、自己有用感をもち、「学校や教室に居場所がある」と感じている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	7	29	2	0	38
割合	18.4%	76.3%	5.3%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	28	87	4	0	119
評価			3.1		

R5年 2.9 R4年 3.1 R3年 2.9 R2年 2.9

【質問4】子供たちは、よりよい生活を創るために、自ら考えて行動している。(自己指導能力)

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	0	29	9	0	38
割合	0.0%	76.3%	23.7%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	0	87	18	0	105
評価			2.8		

R5年 2.6 R4年 2.8 R3年 2.5 R2年 2.5

【質問5】子供たちは、行事や諸活動において自主的に取り組み、達成感を味わっている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	12	25	1	0	38
割合	31.6%	65.8%	2.6%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	48	75	2	0	125
評価			3.3		

R5年 3.0 R4年 3.1 R3年 2.9 R2年 3.0

【質問6】子供たちは「いのち」を大切にしなければならないと感じている。(生命尊重)子供たちは「いのち」を大切にしなければならないと感じている。(生命尊重)

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	12	23	3	0	38
割合	31.6%	60.5%	7.9%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	48	69	6	0	123
評価			3.2		

R5年 3.0 R4年 3.3 R3年 2.9 R2年 3.2

II たくましく

【質問7】子供たちは、「自分のいのちは自分で守る」という意識を持っている。(安全意識)

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	5	26	7	0	38
割合	13.2%	68.4%	18.4%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	20	78	14	0	112
評価			2.9		

R5年 3.0 R4年 2.9 R3年 3.1 R2年 2.9

【質問8】子供たちは、多少の苦しさに負けず、自ら進んで困難に立ち向かっている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	1	24	12	1	38
割合	2.6%	63.2%	31.6%	2.6%	100.0%
評価ポイント計	4	72	24	1	101
評価			2.7		

R5年 2.5 R4年 2.6 R3年 2.4 R2年 2.5

【質問9】子供たちは、健康な生活を送るために生活習慣が身についている。(早寝・早起き・朝ご飯)

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	2	28	5	0	35
割合	5.7%	80.0%	14.3%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	8	84	10	0	102
評価				2.9	

R5年 R4年 R3年 R2年
2.8 2.8 2.8 2.4

III かしこく

【質問10】子供たちは、自ら進んで問題を見つけ、目的意識をもって学習に取り組んでいる。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	3	19	16	0	38
割合	7.9%	50.0%	42.1%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	12	57	32	0	101
評価				2.7	

R5年 R4年 R3年 R2年
2.7 2.7 2.7 2.6

【質問11】子供たちは、仲間と対話し多様な考えを出し合っている。子供たちは、仲間と対話し多様な考えを出し合っている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	8	25	5	0	38
割合	21.1%	65.8%	13.2%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	32	75	10	0	117
評価				3.1	

R5年 R4年 R3年 R2年
3.0 3.2 3.2 3.0

【質問12】子供たちは相手意識をもち、場に応じて表現する力を身につけている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	4	24	9	1	38
割合	10.5%	63.2%	23.7%	2.6%	100.0%
評価ポイント計	16	72	18	1	107
評価				2.8	

R5年 R4年 R3年 R2年
2.8 2.9 2.7 2.8

【質問13】子供たちは、家庭学習が習慣化している。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	4	27	6	1	38
割合	10.5%	71.1%	15.8%	2.6%	100.0%
評価ポイント計	16	81	12	1	110
評価				2.9	

R5年 R4年 R3年 R2年
2.7 2.9 3.0 2.9

IV 地域に根差した学校づくり

【質問14】子供たちは、授業を通して地域との交流を深めている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	11	22	4	1	38
割合	28.9%	57.9%	10.5%	2.6%	100.0%
評価ポイント計	44	66	8	1	119
評価				3.1	

R5年 R4年 R3年 R2年
3.2 2.9 2.8 2.7

【質問15】子供たちは、PTA活動によって生活改善の意識を高めている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	3	20	12	3	38
割合	7.9%	52.6%	31.6%	7.9%	100.0%
評価ポイント計	12	60	24	3	99
評価				2.6	

R5年 R4年 R3年 R2年
2.6 2.2 2.1 2.2

【質問16】子供たちは、地域の中で安心して生活をしている。

ポイント	4 そう思う	3 どちらかと言えばそ う思う	2 どちらかと言えばそ う思わない	1 そう思わない	合計
	4	3	2	1	
学校計	14	24	0	0	38
割合	36.8%	63.2%	0.0%	0.0%	100.0%
評価ポイント計	56	72	0	0	128
評価				3.4	

R5年 R4年 R3年 R2年
3.3 3.2 3.2 3.2

令和6年度 学校評価 児童アンケート結果のお知らせ

回答率99.6%(回答数551名)

令和7年1月 ()内は昨年度の割合

	項目	そう思う+すこしそう思う	あまり思わない+思わない	そう思う	すこしそう思う	あまり思わない	思わない
No1	家族や地域の人、友だち、先生に進んであいさつや会釈をしている。	90% (85%)	10% (15%)	47% (42%)	43% (43%)	8% (12%)	2% (3%)
No2	友だちのよいところを見つけて、なかよく生活している。	94% (93%)	6% (7%)	63% (57%)	31% (36%)	5% (6%)	1% (1%)
No3	学校では、楽しく元気に生活している。	95% (93%)	5% (7%)	76% (70%)	19% (23%)	4% (5%)	1% (2%)
No4	何事も簡単にあきらめず、最後までやり通そうとしている。	91% (92%)	9% (8%)	57% (55%)	34% (37%)	7% (6%)	2% (2%)
No5	学習には進んで参加して、自分の力を伸ばそうとしている。	92% (90%)	8% (10%)	56% (54%)	36% (36%)	6% (8%)	2% (2%)
No6	友だちと考え方を出し合いながら学習を進めている。	90% (90%)	10% (10%)	57% (54%)	33% (36%)	9% (8%)	1% (2%)
No7	自分で工夫して学校の学習や家庭での学習に取り組んでいる。	90% (90%)	10% (10%)	54% (51%)	36% (39%)	9% (8%)	1% (2%)
No8	友だちが嫌な思いをするような、いじめやいじわるはしないようにしている。	94% (94%)	6% (6%)	74% (70%)	20% (24%)	4% (4%)	2% (2%)
No9	学校では、きまりを守って安全に生活している。	95% (94%)	5% (6%)	62% (61%)	33% (33%)	5% (6%)	0% (0%)
No10	社会科や総合的な学習、生活科などの学習で、地域の施設やお店について調べたり、地域の方から学んだりするのが楽しい。	90% (90%)	10% (10%)	63% (65%)	27% (25%)	8% (8%)	2% (2%)

- 今年度は、評価10項目すべてで肯定的評価(そう思う+少しそう思う)が90%を超えるました。(昨年度は10項目中9項目で90%を超えていました) 全体的に高い割合を示しています。
- 昨年度と比べると、肯定的評価は10項目中5項目で上がっていて、積極的高評価(そう思う)は10項目中9項目が上がっています。全体的にA評価が大きく増えたという結果になっています。
 - ・ No1「進んであいさつ」の項目では、90%(昨年度85%)の子供たちが「自分はあいさつをしている」と感じているのがわかりました。ただ、保護者アンケートでは27%の保護者の皆様が子供たちのあいさつに対して不満を感じているという結果でしたので、それがあります。「相手に伝わるあいさつ」「思いのこもったあいさつ」ができるように、PTAの「あさがお運動」と連携しながら取り組んでいきます。
- No2「なかよく生活」、No3「楽しく元気に生活」、No9「きまりを守って安全に生活」の項目は、それぞれ94%、95%、95%の子供たちが肯定的に評価しています。中でも、No2、No3については積極的高評価がそれぞれ5%、6%大きく上がっています。学校という場所は、子供たちにとって、「友となかよく、安全に楽しく生活できる場」であるべきで、その点を肯定的に評価する子供たちが多いということはたいへんうれしい結果です。ただ、学校で楽しく安全に生活できていない子供は少なからずいるので、今後も一人一人に寄り添った支援を続けていきます。
- No4「あきらめずに最後までやり通す」、No5「学習に進んで参加して力を伸ばす」、No6「考え方を出し合いながら学習」の項目は、昨年度よりも積極的高評価をしている割合が2~3%増え、それぞれ57%、56%，57%となっていることが分かりました。本校のめざす子供の姿「たくましい子」「かしこい子」につながる評価項目ですので、考え方を出し合いながらあきらめずに最後まで学習に取り組み、積極的に力を伸ばそうとしている子供たちが育ててきているのはうれしく思います。否定的に評価している10%弱の子供たちがよりよく学んでいくように、一人一人に合わせた支援を心がけていきます。
 - ・ No7「工夫した家庭学習」の項目は、昨年度と比べて肯定的評価は変わらない(90%)ものの、積極的高評価(そう思う)の割合が3%増加(54%)しています。子供たちは、チャレンジ学習などの自主学習に工夫しながら意欲的に取り組んでいることが分かりました。ただ、家庭学習に対して41%の保護者は不満を感じているという結果でしたので、No1「進んであいさつ」よりもさらに保護者との大きな意識のズレがあります。今後も、学年に応じて家庭学習の内容、時間等を指導していきます。
 - ・ No8「いじめやいじわる」の項目では、94%の子供たちが「いじめやいじわるをしないようしている」と答えているものの、6%の子供たちは「してしまう時がある」と答えているのが分かりました。いじめは、どんな理由であっても許されるものではありません。年2回の県いじめアンケートのほか、にこにこ面談、毎月のいじめミニアンケートなどの取組みを続けながら、今後もいじめの「未然防止」「早期発見」「早期対応」「組織的対応」を常に心がけていきます。
- No10「地域学習」の項目は、90%の子供たちが「地域での学習が楽しい」と肯定的に評価しているのが分かりました。南部地域には歴史的にも文化的にも魅力的な学習材がたくさんあります。これからもそれらを積極的に学習に取り入れ、地域を誇りに思う気持ち、愛する気持ち(郷土愛)を育んでいきたいと思います。

令和6年度 学校評価アンケート（児童用）自由記述まとめ

※個人名など、個人情報に関わるものは掲載していません。

1 学校での学習について

- ・天童南部小学校でじゅぎょうが楽しい。（1年）
- ・4年生が2階だと階段が大変で授業に集中できません。（4年）
- ・プログラミング授業を増やしてほしい。（6年）
- ・カフトをする時間を増やしてほしいと私は思います。（6年）

2 学校での生活について

- ・ともだちが、いっぱいできた。（1年）
- ・ちゅうかんやすみがたのしい。（1年）
- ・だれかがはしっていた。（1年）
- ・いじめられてこまっている。（1年）
- ・うんていで遊んでいたら、何年生かわからないけど「半分かして」と言ってきて、次に「一回だけ」と言ってうんていぜんぶを使ってしまった。そして返してくれなくて、うんていができなくなってこまっている。（2年）
- ・廊下を歩いて欲しい。（4年）
- ・廊下で走っている人がいる（五、六年？）ので、もっとポスターを貼ったほうがいいと思います。そうすれば、少しは（走る人が）減ると思います。（4年）
- ・廊下を走る人がいるから走らないようにしてほしいです。（4年）
- ・クラスの人が悪口を言ってくる❷（4年）
- ・廊下を低学年が走っていて、前ぶつかった、先生たちが廊下の見回りをしてくれたら嬉しいです。（4年）
- ・中間休みなどに、6年(他)がブランコを占領している。（4年）
- ・体育館のボール使用をよくしたほうがいい。（4年）
- ・廊下で鬼ごっこをしている人がいる。（5年）
- ・低学年が廊下などで走っていたり、廊下で鬼ごっこをしたりして、ぶつかりそうになるから迷惑。（5年）
- ・自分のクラスをもっといいクラスにしたいです。（5年）
- ・石蹴りをやめさせてほしいです。この前、低学年が石蹴りをしていた際にかかとに当たってめちゃくちゃ痛かったです。（結構大きい石）人道ボックスです。坂になっているので転がりやすい。長文失礼しました。（5年）
- ・男子がクラスの女子に暴力を振るうから親と相談して止めて欲しい。（5年）
- ・低学年が登校班で友達と喋っていて、班長と差がついて困っている。（5年）
- ・みんなで遊ぶのが楽しいし嬉しい。（5年）
- ・登校班の人が来るのが遅い。（6年）
- ・6年生の男子トイレがいつも何か起こっている。（6年）

3 個別登校について

- ・毎日自由登校が良い。(4年)
- ・いつも自由登校がいい。(4年) 2名
- ・通学路に友達がいなくて自由登校がとてもつまらないです。(仲町) (4年)

4 学習環境について

- ・ボールを増やす。(4年)
- ・トイレの使い方が汚いと思う。(3年)
- ・トイレの使い方が汚いので綺麗に使うと良い。(6年)

5 学校の設備について

- ・新校舎のトイレを新しくして欲しい。(4年)
- ・トイレを新しくして欲しい(三階オープン) (6年)

6 天童南部小学校がもっとよくなるために

- ・ことばづかいをかんがえるとよい。(1年)
- ・いじめをなくすようにする。(1年) 3名
- ・あいさつをちゃんとする。げんきにあいさつ。(1年) 3名
- ・みんなとあそぶ。(1年)
- ・けんかをしない。けんかがない学校にする。(1年) 6名
- ・たのしいことをふやす。(1年)
- ・楽しく元気に学校生活をおくる。(1年)
- ・ろうかをはしらない。(1年)
- ・みんながやさしくなる。(1年)
- ・ふざけない。(1年)
- ・いじわるは、全体的にやめたほうがいいと思う。(2年)
- ・自分がされて嫌なことは、人にしないといいと思います。(2年)
- ・いじめをしないで、学校のマナーをまもる。(2年)
- ・いじめをしない、させない、許さない。(2年)
- ・みんなで協力しあって学校生活をしたいです。(2年)
- ・ともだちとなかよくする。(2年)
- ・みんなあいさつをする。(2年)
- ・ろうかを、はしらない。右がわをあるく。(2年) 2名
- ・なぐりあいをしない。(2年)
- ・みんなでなかよくしたら楽しい。(2年)
- ・みんなと仲良く、大きい声で喋ったほうがいい。(2年)

- ・地いきの人とか、見守りで立っていてくれる人より先にあいさつする！！（3年）
- ・大きな声で「おはようございます」と言って楽しく学校に行こう（3年）
- ・悪いことをしない。（4年）
- ・あいさつを広げる。（4年）
- ・自分から挨拶をすること。（4年）
- ・もっとイベントを増やす。（5年）
- ・いじめがなくなる、だと思う。（5年）
- ・いじめをなくす。（5年）
- ・仲良くする。（5年）
- ・体育と図工の時間をもっと増やす。（5年）
- ・掃除を無くす。（5年）
- ・暴力をなくす。（6年）
- ・暴言をはく人をへらす。（6年）
- ・クラスに馴染めてない人をしっかりなじめるように助けたい。（6年）
- ・

7 その他

- ・クラス替えを自分達で決めたい。（4年）

令和6年度 学校評価 保護者アンケート結果のお知らせ

回答率81.6%(回答数451名分)

令和7年1月 ()内は昨年度の割合

	項目	そう思う+少しそう思う	あまり思わない+思わない	令和7年1月 ()内は昨年度の割合				
				そう思う よく	少し 時々	あまり たまに	思わない 全然	
No1	うつくしい子ども	お子さんは、相手の良さに目を向け、思いやりをもって生活をしようと心がけている。	95% (97%)	5% (3%)	54% (61%)	41% (36%)	5% (3%)	0% (0%)
No2	うつくしい子ども	学校は子供同士のかかわりを大切にし、自分たちのくらしをつくる子供を育てようと努めている。	94% (97%)	6% (3%)	61% (66%)	33% (31%)	5% (3%)	1% (0%)
No3	たくましい子ども	お子さんは、自分で考えて行動し、前向きに生活しようと心がけている。	91% (90%)	9% (10%)	48% (53%)	43% (37%)	9% (10%)	0% (0%)
No4	たくましい子ども	学校は、命を大切にし、健康で安全な生活ができる子どもを育てようと努めている。	95% (96%)	5% (4%)	63% (67%)	32% (29%)	4% (4%)	1% (0%)
No5	かしこい子ども	お子さんは進んで学習に取り組み、自分の力を伸ばそうとしている。	77% (79%)	23% (21%)	33% (35%)	44% (44%)	19% (19%)	4% (2%)
No6	かしこい子ども	学校は、毎日の授業に力を入れて、子どもの学ぶ力を伸ばそうと努めている。	93% (96%)	7% (4%)	57% (61%)	36% (35%)	6% (3%)	1% (1%)
No7	いじめ防止	学校は、保護者や地域と協力連携しながら、いじめ防止の取組みを進めようとしている。	90% (90%)	10% (10%)	52% (47%)	38% (43%)	9% (9%)	1% (1%)
No8	その他	学校だよりや学年だより等の各種通信、ホームページなどを通して、学校の様子がわかる。	91% (90%)	9% (10%)	50% (47%)	41% (43%)	9% (9%)	0% (1%)
No9	家庭での様子	お子さんは、学校生活のことによく話しますか。	82% (85%)	18% (15%)	51% (49%)	31% (36%)	14% (11%)	4% (4%)
No10	家庭での様子	お子さんは、家庭や地域で進んであいさつをしていますか。	73% (74%)	27% (26%)	29% (24%)	44% (50%)	22% (23%)	5% (3%)
No11	家庭での様子	お子さんは、早寝・早起きやゲームの時間を守るなど、規則正しい生活リズムを意識しながら生活していますか。	66% (66%)	34% (34%)	22% (24%)	44% (42%)	28% (28%)	6% (6%)
No12	家庭での様子	お子さんは、自分で工夫して家庭学習に取り組んでいますか。	59% (65%)	41% (35%)	22% (26%)	37% (39%)	31% (28%)	10% (7%)
No13	家庭での様子	本校のホームページを見ていますか。	25% (30%)	75% (70%)	4% (5%)	21% (25%)	44% (44%)	31% (26%)

- **No7「いじめ防止の取組み」**の項目は、「そう思う(積極的高評価)」の割合が昨年度と比べて5%大きく上がっています。毎月のいじめミニアンケートや県全体で行われている年2回のアンケート、にこにこ面談などを通していじめの実態を早期に把握し、対応していることを評価していただいたと思われます。今後も子供たちの困り感に丁寧に寄り添い、即時対応していきます。
- **No8「学校の様子がわかる情報発信」**の項目は、昨年度とほぼ同じ結果で、肯定的に見ている保護者の皆様は91%となっています。特に、「そう思う(積極的高評価)」の割合が3%向上(50%)しています。毎週発行している学級だよりで、写真を掲載しながら子供たちの学びの様子を紹介していることを評価していただいたと思われます。今後は、学級だよりのメール配信も検討しながら、さらに伝わるような情報発信を心がけていきます。
- **No10「進んであいさつ」**の項目は、「そう思う(積極的高評価)」の割合が昨年度と比べて5%向上(29%)しているものの、肯定的な評価は1%減少(73%)しています。普段からあいさつをがんばっている子供たちが増えているものの、他の項目と比べると全体的に低めの評価になっています。一方、子供たちのアンケートの結果では、90%の子供たちが「自分はあいさつをしている」と思っていて、保護者の皆様の意識とずれがあります。あいさつをしているつもりでも伝わっていないということになるので、「相手に伝わるあいさつ」へ高めていきたいと考えています。
- ▲ **No12「工夫した家庭学習」**, **No5「進んで学習に取り組む」**の項目は、昨年度と比べて肯定的な評価がそれぞれ6%, 2%低くなっています。子供たちの学ぼうとする意欲や家庭学習に取り組む姿勢に不満を感じている保護者が多くいらっしゃいます。子供たちが自分で家庭学習を工夫できるように、学年に応じて家庭学習の内容・時間等を指導するとともに、子供たち一人一人が「できる・わかる」と達成感を味わうことができる授業づくり、そして意欲的に学習に取り組んでいくような単元構成や教材の工夫をするために、私たち教員がさらに研修を深めています。
- ▲ **No11「思いやりをもって生活」**, **No2「かかわりを大切にしてくらしをつくる」**, **No3「自分で考えて行動」**の項目は、昨年度と比べて肯定的な評価は大きく変わらないものの、「そう思う(積極的高評価)」の割合がそれぞれ7%, 5%, 5%大きく下がっています。今年度は生活科や総合的な学習で、積極的に学区内の施設(商店・幼稚園・老人ホームなど)の人々と関わったり、たてわり班活動や児童会活動などで異学年交流を行ったりしてきましたが、来年度は更なる工夫をして様々な交流活動を行っていきます。
- ▲ **No11「規則正しい生活リズム」**の項目は、全体的な割合は昨年度と変わりはないものの、積極的高評価が昨年度より2%減少(22%)しています。また、「思わない(最低評価)」が6%で、全13項目中3番目に多くなっています。PTAと連携しながら、「早ね、早起き、朝ごはん」「メディアコントロール」をキーワードにした生活リズム確立に向けての取組みを強化していきます。
- ▲ 13項目の評価結果全体を見ると、肯定的評価が75%を下回っているのは、No10「進んであいさつ」, No11「規則正しい生活リズム」, No12「工夫した家庭学習」, No13「ホームページ閲覧」の4項目でした。以上4点を本校の課題と捉え、改善に向けて来年度の教育課程を工夫していきます。

令和6年度 学校評価アンケート 保護者の声より

※個人名等、個人情報に関わるものは掲載していません。

プラス評価の声

- ・9月、登校時にひどい雷雨が起きた際、巡回していただいたら全員登校メールをいただいたらして安心しました。
- ・タブレットを容易に持ち帰らないように対策をしたことは、良いと思いました。

感謝の声

- ・子どもに寄り添った指導をしてください、大変感謝しております。
- ・トラブルなど、いつも迅速に対応してくださって感謝しております。今後も何卒よろしくお願ひいたします。
- ・いつも丁寧に子供に関わって下さり感謝しています。何かあれば隨時ご連絡下さり、トラブルにも迅速に対応して頂いています。要望は特にありません。
- ・子供の学習に対して、やる気になるようなコメントを書いてくださってありがとうございます。
- ・学校には、のびのび育てていただき心から感謝申しあげます。
- ・いつも適切なご指導ありがとうございます。先生方の指導に感謝しております。今後ともよろしくお願いします。
- ・日々の御指導ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。
- ・いつもお世話になっております。勉強や友達関係でつまずくことが多いですが、時間をとって話を聞いてくれたり理解しようとしてくださったりしているのが、よく分かります。家庭学習は全くしませんが、授業に参加し、テストの点数が上がっていくのが本当に嬉しいです。いつも本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
- ・毎日のご指導ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- ・いつも丁寧に関わってください、ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。毎日楽しく通えるのは、南部小に携わっている皆さんのおかげです。
- ・勉強についていけない子どもたちに対しても、別に教室で教えてください、その子に合ったスピードで教えてください大変ありがとうございます。常日頃のご指導感謝申し上げます。
- ・先生方が色々考え良い環境を作って下さっていると思います。娘も心配事など先生方に話しやすく、安心できているようです。ありがとうございます。

学習、家庭学習についての意見・要望

- ・家の学習をきちんとできるようにする工夫や、やり方などを参考にできるような何か、あればアドバイスなど、頂きたいです。
- ・タブレット授業をもっともっと増やして欲しいです！4年生の上の子が1年生の時はタブレットでどんな授業をしてきたとかお家にきて話したり、タブレットを持ち帰ってきての宿題などあったが、下の子は1回ほどしか使ったと聞かなく、せっかくタブレットがあるので勿体無く感じています！
- ・プールの授業の見学の子が熱中症にならないような対応をお願いしたい。テントで見学できずには、帰宅後体調不良になったという話を複数聞きました。生徒数も多く大変かと思いますがどうぞよろしくお願ひします。
- ・総合の授業で保育園、老人ホームに訪問予定があるようですが、感染症が流行る時期になぜ保育園訪問が候補に上がるか理解し難い所です。流行型感染症は毎年ありますが、なぜ敢えて感染予防が大人より難しい年代の子供達が居る所に行く必要があるのでしょうか？考案した教員の方、意図を教えて頂きますようお願ひ申し上げます。
- ・一年生、二年生とタブレット授業が多かったと思うのですが三年生、四年生とタブレット授業が少ないと思います！せっかくタブレットがあるので授業で使わないのは勿体無いと感じます！

生徒指導などについての意見・要望

- ・常に挨拶するように子どもには声がけしていますが、自分の子はじめ、自分からの挨拶が少ないようになります。自ら進んで挨拶出来るように指導していただけるといいのかと思います。
- ・あいさつ運動はもっと地域も含めて頑張ってもらいたいです。見守り隊の方にもあいさつをしていないのも見かけます。
- ・友達との関わり方について指導はしていますが、中々その時の気持ちの折り合いがつかず、言い返したりやり返してしまったりする事があるので、友達との関わり方を都度指導して頂きたいです。
- ・うちでは子供に言い過ぎるほどたくさんのことと言つて聞かせている方だと思います。スポ少等で関わる子供達の家では、他の家の人に目の前で注意されている我が子を見ているだけで何も言わない人が多いです。はっきり言って迷惑です。学校でもトイレや体育館が汚い様子などを見ると、言うことを聞かなくて先生方も大変なんだろうなとても思います。頑張ってください。

特別支援教育についての意見・要望

- ・自分の子供は発達障害があるので、家で私自身子供の相手をするのに正直疲れてしまう時があります。きっと学校でも今の時代、何かしらの障害があつたりグレーゾーンのお子さんがいたりなど、私の小学校時代よりそういうお子さんが増えていると聞きました。私は、自分の子供でさえメンタルや体力がいっぱいといっぱいになってしまふ事があるので、学校の先生達はもっと毎日日常生活で大変な事が色々と多いと思います。特に、クラスにそういったお子さんが何人かいる担任の先生の負担は非常に大きいと思うので、担任の先生への負担を減らす為にも、子供達の為にも、そういった発達障害の子への対応やサポート出来る方を学校全体で増やして頂けるとありがたいです。中々難しいとは思いますがご検討頂けたら嬉しいです。宜しくお願ひ致します。

運動会など学校行事についての意見・要望

- ・いろんな問題がありああいう形になったのでしょうか、運動会は親としては種目は少ないし、徒競走やリレーなどの競争する様な種目が無く応援し甲斐がなくてちょっとガッカリでした。
- ・運動会の競技を増やして欲しい。順位もあった方が意欲が高まると思います。
- ・生活発表会や合唱コンクール等の、感動したり成長を感じたりする行事がないのでつまらない。運動会も個々の競技がないので見応えがない。
- ・大勢の大人の前で発表することはとても大事なので、学習発表会はあった方がいいと思う。
- ・大変申し訳ないのですが以前と比べて運動会がつまらないと感じてしまいます。午前中だけなので時間短縮しなければならないのもわかりますが、2年連続同じ競技で徒競走やリレーもないで盛り上がりに欠けると感じています。保護者の間でもそのような話がよく出ていますが少し検討していただければと思います。
- ・色々な問題があるのはわかりますが、運動会があまりにも張り合いがなさすぎて、年々見ている方もつまらない。競う事は子供の成長に必要な事ではないのでしょうか。今の南部小の運動会は幼稚園の運動会よりもつまらないし見応えがありません。もう少し改善の余地があるように思います。
- ・運動会の延期を前日に決定したのが不満でした。当日の朝まで延期するかどうかの決定を待ってほしかった。実際、やろうと思えばできた天気だった。見に行きたくて休みを合わせているのだから当日まで決定を待つべき。簡単に休みの変更なんかできない家庭も多いはず。学校側の事情もあるかと思いますが、本当に本当に本当に不満でした。この件、他の誰に話してもありえない、意見するべきだと口を揃えて言われました。来年からは再検討お願いします。
- ・学習発表会をなくさないでほしい。運動会が団体競技しかないので、他学校にあるような、100メートル走大会や、マラソン大会などがあれば良いと思う。
- ・今年の運動会は種目が少なかったと思います。子供達の活躍する姿をもっと見たいです。

- ・子供達の成長を感じる良い機会であった、学習発表会がなくなってとても寂しいです。どうにか復活できないでしょうか。
- ・行事の減少にはとてもがっかりしています。勉強なんて正直いたら1人でも本来できます。だったらなんで学校に行くのか。集団生活の中で学ぶべきものがたくさんあるからです。もちろん皆さん解っていると思います。大人になって学生時代を振り返った時に、普段の授業が心に残るのか。正直残らないと思います。みんなで協力して作り上げた運動会や学年行事、クラス行事、クラスのみんなや先生達と成し遂げるまでのプロセスや達成感だと思います。ここ数年の運動会もコロナ禍で変わったことをいい事に学年競技をしかも2学年まとめてしてしまうという時間短縮の為だけのもの。秋季大会運動会と呼ぶには間違っていると思うくらいの種目の少なさ。学習発表会の名前すら年間行事から消えてしまう。子供達にはクラスのみんなとの関わりを経て成功体験をたくさん積んでいき、自信を持って小学校を卒業してほしいと思っています。もっと工夫してほしいです。工夫してくださっているのかもしれません、正直保護者にはその思いは届いていません。今の担任の先生に不満はありませんが、学校方針が今後変わっていくことを願います。
- ・競わない教育が浸透しつつありますが、行事の時くらいは個人で戦っていく場があってもいいのかなと思います。

- ・兄の学年は自転車教室がありませんでしたが、この学年はしてほしいです。自転車の交通ルール、罰則がより厳しくなっているのにも関わらず、自転車教室をなくすのはなぜでしょうか。ご検討よろしくお願いします。
- ・自転車教室を再開してほしい。

学校と保護者の連携についての意見・要望

- ・わが子は今自閉症の疑いがあるので、もしその影響があるとしたら、今後コミュニケーションの取り方等、病院の先生に相談しつつ家庭でも、一緒に考えていきたいと思いますので、もし学校で何かわが子のせいでトラブル等があった時は、教えて頂きたいので宜しくお願ひします。
- ・家庭でも話しているが、姿勢良く座るように学校でも指導してほしい。
- ・交流級についてです。もっと交流級の先生とコミュニケーションをとりたい、面談をして欲しいとのお願いをし、先日の学年事業の時に話しましょうと言って頂いたのですが、挨拶ただけで終わってしまいました。希望としては交流級での様子やこれからどんな関わりをしていくかなど、もっとちゃんとお話ししたいなと思います。できればにこにこ面談にも入れて頂き、子供とももっとコミュニケーションをとってもらいたいです。保護者の面談にも入れて欲しいです。相変わらず交流級のことも先生の事も何も知らないままです。
- ・運動会が平日開催になったこと、個別登校が増えたこと等、これまでと変更したことの理由や今後の方向性などの説明が欲しいです。親同士で、来年度から運動会や登校班が無くなるのではないか等の憶測があります。

- ・学校の中で、困ったことや、自分では判断できないこと、もやもやしていることがあれば、先生に相談するようにと伝えています。先生方のお力添えを今後ともよろしくお願ひします。
- ・保護者面談では、学習態度や友人関係等の指導があり、学校での様子が知れる良い機会になりました。しかし、こちらの悩みや質問に対しては常に高圧的な態度であった為、相談し辛いと感じました。

情報教育・情報発信への意見・要望

- ・クラスだよりを紙だけでなく、データで配信していただけると有難いです。忘れたり休んでしまったりした場合に、データがあると見られるので有難いです。
- ・「大きくなあれ」のカラー版配信もプリントと並行して欲しい。
- ・なかなか学校での様子がわからないので(週1回の白黒プリントのみ)、学校での様子を写真販売したり、長岡小のように学校のHPの行事やイベントごとなど、もう少し頻度を上げて更新して頂けたら、より安心して見守ることが出来るので助かります。
- ・学校のホームページの更新をこまめにして欲しい。行事だけでなく普段の様子ももう少し載せて欲しい。クラスのお便りは写真ものっていて子供達の様子が見えるので毎週楽しみにしています。
- ・配布物が親まで届かず声掛けしています。大切な情報は、今後もあんしんメールでご連絡頂けると助かります。

健康観察アプリ「リーバー」についての意見・要望

- ・毎日の体温測定、状況に応じて実施するようにしてほしい。プールの時期だけとか、欠席が多い時期だけなど。

PTAについての意見・要望

- ・PTAはボランティア協力制にならいいなと思います。ボランティアが集まらなければ行事中止でも仕方が無いとか。またはPTAを作らず集金して外部業者に協力依頼してもいいのではないかと、提案させて頂きたいです。
- ・未だに母親委員会がありますが、世の中の流れにあってないと思います。
- ・PTA評議員の投票用紙に、子供と保護者の名前が記載してあります。保護者名がお母さんだと、ひとり親家庭で大変なのかな?など思ってしまい、○を付けにくいのが正直な気持ちです。

(子供も学校でそのような話しをお友達としたそうです。) お父さんの名前でもひとり親家庭の場合もありますし、単身赴任中だったり、赤ちゃんが生まれたばかりだったり、介護が必要、障害がある家族がいたり、実家が遠方で頼れないなど、どの家庭も様々な事情があると思います。平等にということなら、投票用紙には保護者名は記載せず、子供の名前だけでもよいのではないかと思いました。

登下校についての意見・要望

- ・個人登校の見直しをお願いしたいです。一緒に登校できるお友達がおらず、本人は苦痛に感じています。また実施日も 7 のつく日が土日になると平日にうつることも不安定で、親同士の連絡や集合場所への朝の送り出しに負担が多いです。
- ・個人登校ですが、必ずしも皆常に友だち付き合いが良好とは限らないと思うので、親としては毎日決まった登校班での登校の方が安心できるのではないかと思います。
- ・個人登校は我が子が一年生だと、なんだか心配です。誰と行くか決まってなからったり、話を聞くと、友達 5 人で行くけど、追いかけっこしながら行くという話を聞き、安全面からして、危険ですし、必要ないのではないかと思ってしまいます。
- ・自由登校はやめてもらいたい。
- ・米沢市で中国人が下校生徒を盗撮し、拡散されている動画を見て恐怖を感じました。そういうことが起きないよう安心して登下校できるまちづくりを保護者や学校で取り組んでいくことが大事だと感じました。
- ・だいぶ慣れたので大丈夫かと思いますが、個人登校が不安でしかないです。
- ・登校の際に、一年生だけが集団で歩いていることが多いため、登校班の意味、班長の役割をしっかり指導して欲しいです。
- ・個人登校は、安全性の観点から、特に低学年は事故や登校したかの確認など、保護者からはデメリットが大きいように感じるのですが、いかがでしょうか。
- ・自由登校は見ていると、お友達とお話に夢中になって広がって歩いたりしている子が沢山いるようで安全面で不安があります。
- ・通学班が機能していないと感じます。
- ・個人登校について、7 のつく日に設定されているのですが、今日は個人登校なのか通学班なのか忘れてしまうことがあります、通学班なのに一人で登校してしまったことが何回かある。今週はずっと個人登校など、分かりやすくしてほしい。
- ・朝の通学班についてですが、他の班員を待っている時間が苦痛なようで自分のペースで学校に向かいたいとの事でした。新学期から 3 ヶ月程度（一年生が慣れるまで）は通学班または低学年のみ班編成をして通学し、それ以降は個人登校でも良いのかなと思います。山形市の小学校はだいぶ前から個人登校になっている所が多いようです。
- ・南部の日の自由登校を早く実現させ、毎日、自立した登校が出来るようにお願いしたいです。
理由:待ち時間を気にしなければならない事や揃って歩き出しても途中抜けをしてしまう子が

いるのが現状です。5分前行動をさせるべきか?その後待つ時間を考えての登校なのか?それ以上に遅れてくる子の時間の待つ心も大事ですが、遅れないように時間意識をする、相手の気持ちを考えるなどと生活する事は、家庭管理・自己管理上のもと、今後の自立を成長させることができると考えられるからです。

家庭で心がけていること・力を入れていること

- ・思いやりの気持ちをもって友達を大切にする事、約束を守る事を特に大事にしたいと思っております。
- ・家では自分が言われて嫌な事・されて嫌な事はお友達にしない。相手の気持ちになって考える事を伝えています。
- ・お友だちとの関わりが保育園児時代よりも小学生になり密接になっている環境で、トラブルもつきものです。されたら嫌なこと、言われて嫌なことをしてしまったら言ってしまったら、まずは「ごめんなさい」が言えるように家庭で指導しています。まず姉弟での関わり方からそれは学んで行き、習得していったと思います。そのせいか、相手方が「ごめんなさい」と伝えてくれない場合は、疑問に思うようです。どうして謝ってくれないのでしょう。と悶々と心に溜めてしまう傾向があるので、些細な会話から何か溜め込んで無い聞き出す糸口にしています。
- ・家では時間を守るように指導しています。
- ・挨拶をしっかりすることを指導しています。
- ・挨拶はきちんとやろうと、よく家で話しています。入学した頃に比べると出来るようになっていましたが、まだ恥ずかしくてできない時もあります。少しずつでも、自分から進んでどんどん挨拶出来るようになることを期待しています。
- ・時間があるときは読書や自学するように指導しています。
- ・家では、「おはよう。おやすみ。いただきます。ご馳走様。ありがとう。ごめんなさい。」等のあいさつが素直に出来る子に育って欲しいと願って子供達にも言っているのですが、息子は家族以外の人の近所の人等には、「おはようございます」「こんにちは」等自分からは中々言えない様なので、学校での生活の中で自分からあいさつや、ありがとう・ごめんなさい等が言えているのか少し不安です。
- ・自分や友達を傷つける言葉を平気で言う相手とは距離をとって関わらなくていい。みんなと仲良くする必要はないが、その苦手な相手に傷つく言葉を言ったり嫌な事をしたりはしないようにと繰り返し教えています。
- ・帰ってきたらまずは宿題！を徹底している。
- ・メディアや下校後お友達との遊びなどは約束事を決めるようにしています。特に約束事(帰宅時間や遊ぶ場所、気をつける事)は親が決めず、自分が守れるよう自分に決めせるようにしています。約束を守れなかった場合、どうして出来なかったのか話を聞くように心掛けています。
- ・挨拶をしっかりすることを指導しています。
- ・ゲームやタブレットの時間はやりすぎないよう気をつけて指導しています。

- ・手洗いをきちんとやることや、人の嫌がることはしないことです。最近物をなくすことが多く、私の確認不足もあり反省している所です。
- ・家庭では、約束を守ること、挨拶をすること、人を傷つけないこと、命の危険に及ぶような危ないことはしないという話は常々しています。
- ・家では時間を守るように指導しています。
- ・家庭では、生活するうえで最低限のことはしっかりすること(挨拶や礼儀・勉強など)、人の気持ちになって物事を考えることの大切さを伝えるようにしています。
- ・家庭では、自ら考えて、できることは進んで行うことを意識するよう声をかけています。
- ・家庭では、人が感じる『嫌な気持ち』には捉え方が自分と他の人で全く違う時もあり、知らず知らずに他の人を不快にさせてしまう事がある。もし、他の人からされた行動で自分が嫌な思いをした場合はしてきた人にも他の人にも同じ事はしない。逆に自分が嫌な思いをさせてしまった場合は自身の行動を振り返り、同じ事で同じ人を嫌な気持ちにさせないよう考えて『思いやり』を持って行動するように特に指導しています。
- ・色々な人に関わる事、挨拶等は大事な事である事を伝えている。
- ・人に優しくするように、意地悪しないように指導している。
- ・家庭での約束を守るように注意している。
- ・昔は皆お友達とは仲良く！と言いましたが、正直、性格な事から色々と合う合わないがあると思い、皆と仲良くと言うよりも、皆に優しい人であってほしいと言っています。自分と合うお友達を大事にしようね！人の嫌な所ばかり見ないで良い所を見るようにしようね！悪い事かと思ったら、自分で良く考えて行動しようね！いつでも味方だよ！といって毎日楽しく遊んで（勉強）おいで！と送り出しています。学校の先生方には色々な面で大変ご苦労おかげしていると思いますが、宜しくお願ひ致します。
- ・まわりを見られるように、広い考えが出来る人になるように言っている。
- ・子供に寄り添い、不安にさせない。
- ・自分で決めたことや約束したことは、最後まで責任を持ってやるようにと話しています。その日その日でやらなければならない事の優先順位を考えて過ごしています。
- ・あいさつをすること、嘘をつかないこと、思いやりをもつこと、言葉遣いに気をつけること

その他

- ・回答が難しい質問があり、「わからない」という選択肢があってもよいと思った。
- ・このアンケートでわからない場合の回答に困る。
- ・2, 4 の質問に関してですが、該当の内容に関して学校の生活や指導についてあまり知る機会がなく、どう評価すればいいかわかりません。「わからない」という項目が欲しいです。
- ・厳しく指導してください。

- ・給食着のボタンが取れかかっていたりゴムが抜けていたりしていても、そのまま次に回すご家庭もあるようなので、給食着を個人持ちにして欲しいです。それともそのまま持たせてもよいのでしょうか。
- ・給食着について、在校生も自分持ちにしてほしい。
- ・電話応対で学校名だけ名乗り、自分の名前を名乗らないのにこちらの名前は聞く。まず、あなた方は教員ですよね？子供達に『名乗る時は自分から名乗る』と教えている側ではないのですか？不信感しかないですよ？
- ・このアンケートの4.の『3』が押せませんでした。

【令和7年度に向けて】

■ 家庭学習の充実を図ります。

- ・内容、量、方法、時間などについて、学年に応じて指導します。
- ・「家庭学習のてびき」の見直しをするとともに、家庭と協力しながら、家庭学習の質・量の充実を図っていきます。

■ 挨拶ができる子供を育てます。

- ・PTAと協力して、あさがお運動の充実を図ります。
 - ◆ あ ありがとうございます (感謝する美しい心)
 - ◆ さ さようなら (別れのあいさつができる心)
 - ◆ が がんばろう (協力して活動する協調性の心)
 - ◆ お おはようございます (朝のあいさつのできる心)
- ・「あいさつ委員会」の活動を中心に、児童会によるあいさつの取組みを工夫して、学校や家庭において「相手に届くあいさつ」になるように指導を続けていきます。

■ 生活改善に向けての取組みを充実させます。

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を合言葉に、生活リズム確立をめざします。（学期に1回の生活リズムチェック点検カードの活用、生活リズムに関する学級指導の実施）
- ・睡眠時間（9時間半～10時間）の確保、質の高い睡眠のために、「ゲーム等は8時まで」になるように指導します。
- ・子供たちの生活リズムやゲーム遊び等の実態をもとに、「子供の心身に及ぼす睡眠不足の悪影響」や「望ましいICT活用のルールづくり」について、PTAとともにメッセージを発信できればと考えています。

■ 情報モラル教育を充実させます。（インターネットの利用にかかわって）

- ・学年に応じて、下記の内容を指導していきます。
 - ① 情報活用のエチケット、マナー
 - ② 情報セキュリティ
 - ③ 情報の活用技能
 - ④ 情報活用における健康面、心理的な影響
 - ⑤ 著作権、肖像権などの理解と保護
 - ⑥ 情報化社会とのよりよいかかわり方
- ・4年生、6年生を対象に、外部講師を招いて情報モラル教室を開催します。
- ・長期休業（夏休み、冬休み）前に、インターネットの安全な利用の仕方を含めて、山形県警察本部の方から指導していただきます。

■ 運動会の内容の見直しを図ります。

- ・運動会とは別日に「徒競走記録会」を年2回（春、秋）設定し、個人の記録の伸びを意識させていきます。（保護者の皆様にも見ていただけるよう、ご案内を差し上げる予定です）
- ・学年部種目の内容についても、再検討します。

■ 生徒指導、特別支援教育、いじめ防止の充実を図ります。

- ・子供の話をよく聞き、子供の心に寄り添って支援していきます。
- ・「自分で考え、判断し、行動できる」ように支援し、「自己指導能力」を高めています。

■ 月3回の個人登校を拡充し、月3回実施します。

- ・「7のつく日（7日、17日、27日）」に個人登校を実施します。
- ・個人登校令和7年度内完全実施をめざして、関係機関などと相談していきます。
- ・個人登校の日は、職員の立哨指導を行います。保護者の皆様の見守りをお願いします。

■ 必要に応じて配付プリントのデジタル配信を行います。

- ・緊急性のある文書、確実にお知らせしたい文書、カラーでお届けしたい写真掲載文書などは、デジタル配信を行います。